

情報と元気をお届けする飯島町の広報

いいじま 未来飛行



2018
No. 555

主な内容

年頭のごあいさつ	2
いいじま大縁会	4
監査の目	8
まちかどトピックス	14
いいちゃん情報	22
暮らしのメモ	26



まゆ玉づくり&ビッグな書初め（飯島陣屋）

健康な一年に



飯島町長

下平 洋一

新年あけまして、おめでとうございます。町民の皆様方には、ご壮健にて希望に満ちた新春をお迎えのこと、心からお慶び申し上げます。

平素は、町政推進のために寄せられております、皆様のご支援、ご協力に対し心から感謝とお礼を申し上げますとともに、本年も一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、飯島町行政の一年を振り返りますと、飯島町発足60周年での、「田舎の底力！大博覧会」を契機に感じる事が出来た、「町民が力を合わせれば何かが動く」という将来への可能性を具現化するため、年頭に「飯島ルネッサンス」をキャッチフレーズに掲げ、「みんなが安心して暮らせる豊かな町」のために様々な取り組みを行いました。

限られた財源の中ではありませんでしたが、それぞれの事業について蒔いた種が、芽吹いてきた1年でございました。それぞれご理解、ご協力、ご参加いただいた皆様に厚くお礼を申し上げる次第でございます。

さて、迎えた平成30年は、町の将来像『人と緑輝くふれあいのまち』を目指して、「みんなが安心して暮らせる豊かなまち」となるよう、福祉増進事業・産業振興事業・安全管理事業の3大事業の推進で、重点施策の3本柱「風通しのいい行政」・「儲かる飯島町」・「田舎暮らしランキング日本一」の実現に向け取り組んで参ります。

町民の皆様の幸せと活力ある町の発展のため、本年も精一杯取り組んで参ります。ぜひとも町民の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。新しい年が皆様にとりまして、また、飯島町にとりまして、更に良い年でありますよう、心からお祈り申し上げます、年頭のご挨拶といたします。

年頭のごあいさつ

ワンラシク上へ



飯島町議会議長

堀内 克美

あけましておめでとうございます。皆様には、ご壮健にて新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。新春に当たり飯島町議会を代表して、新年のご挨拶を申し上げます。

さて、昨年は3月には議員選挙が行われ、4月からは新体制での議会活動がスタートいたしました。町を取り巻く環境には、明るいものがあります。3月には、駒ヶ岳サービスエリアのスマートインターが開通、秋には、伊南バイパスの全線開通が予定されております。また、10年後にはリニア新幹線の開通が見込まれており、町にとつては大きなチャンスが巡ってまいります。このチャンスを活かした町づくりが今後の町を左右する重要な課題でもあります。

昔から行政と議会は車の両輪とも言われております。議会としましては、町と連携しながら、町民の皆様の安全で安心をモットーに、子孫に元氣な明るい町を引き継げるような町づくりに努めてまいります。

さて、飯島町議会では平成25年1月に「議会基本条例」を制定し、身近な議会・親しまれる議会を目標に議会活動を進めてまいりました。また、元気で明るい町づくりを進めるため行政と連携して、議会の果たす役割を十分認識しながら、議会活動を進めてまいりました。今後も引き続きご理解ご鞭撻をいただきますようお願いいたします。

本年が平和で明るい1年となり、皆様にとつて良い年でありますようにお祈りし、合わせて飯島町のさらなる発展を、ご祈念申し上げ年頭に当たつてのご挨拶といたします。



移住をした人。飯島町で暮らす人。すべての人へ。
いいじま大縁会 ～20年後もこの町で～



移住者と町民との交流を図る「いいじま大縁会」が11月19日に成人大学センターで開催され、移住者や移住希望者、町内在住者16名が参加しました。介護支援専門員から飯島町に住み続けるためのヒントを学んだ後、「いいじま手打ち蕎麦の会」の皆さんを講師に迎え、手打ちそば体験を行いながら親睦を深めました。

交

流会では、飯島産のそば粉を使用し、そば打ちを体験しました。参加者はグループに分かれ、蕎麦の会指導のもと、水回しからそば切りまでの工程を行いました。蕎麦は盛そばで、出来立てを味わいました。手打ち蕎麦づくり体験とあわせて、今回のいいじま大縁会にはテーマがありました。

20年後もこの町で

今回のいいじま大縁会のテーマは『20年後も飯島町で暮らし続けるために。』

町包括支援センター那須野介護支援専門員を講師に『年齢を重ねても飯島町で住み続けるために』と題した講演会が行われました。

講演会冒頭、人口や高齢化率、要介護認定者数等の飯島町の現状を説明し、移住者の方の実際の事例などを紹介。今後、人口減少と少子高齢化、軽度認知症・認知症の増加は確実に訪れる現実であり、生活を守るために必要なことについて触れました。

「今が良ければ良い」だけでは片づけられない現実問題があります。

手打ちそば体験は初めてという方から、「自己流の打ち方と違いを比べてみたい」という経験者も。水加減、力加減等、参加者は熱心に聞き取りながら体験を行いました。



飯島町包括支援センター
那須野 勇一 主任介護支援専門員

生活を守るための「支え合い」

飯島町に移住後、認知症を発症したという方の事例でも、隣近所の支え合いにより見守りが行われていました。「趣味を続けたい」なら生きがいや健康づくりを、「老後をゆつくり楽しみたい」なら地域での良好な関係づくりをというように、20年後の自分の姿をイメージしながら町全体の人の輪が広がればと思っています。

「移住者だつて覚悟を決めなきゃいけない。」仕事をして糧を得なければ生きていくことはできません。幸せに生きる、そして死ぬ。飯島町で笑って暮らしていくために何ができるのかを考え、意見交換会では参加者から多くの意見が出されました。（詳細は次ページ）

覚悟を決める

生きていくことを考えたときに必要になるのが『仕事』です。飯島町で移住者を積極的に受け入れ、働く場所を提供している、『一般社団法人 月誉平栗の里』代表理事で会長の平澤晃さん（南田切）にお話をお聞きました。

栗の収穫の最盛期で人手が足りなくなった時、ちょうど近くに移住をされてきた方たちがいて手伝ってくれた。本当に助かっていました。もともと町内在住の人たちも、移住してきた方たちの新しい感覚を受け止め、その結果としてより円滑なコミュニケーションが図れているのだと思います。お茶の時間がとても楽しみでした。作業が終わりに近づいたときに「来年も使つてよ」なんて心強い言葉を聞いて、とてもうれしく思いました。お互いに「頼りにしてもらえろ」という関係が良いのかもしれません。



20年後の自分がどうなっている？ 20年後の飯島町はどうなっている？

もっと活があり、人口が増える飯島町になるには？ 交流会で出された意見を紹介します(抜粋)

交流会で出された主な意見

- ・健康で暮らしていくことが一番大事。認知症にならないように、そして、なった時のことも想定しておく。
- ・20年後は独居が増えていくのかもしれない。人が集まることで対策になるのではないか。みんなが集まれる場所を作ることを考えていけばよいのでは。車も運転できなくなるので、歩いて移動できるような場所を。
- ・今は人のつながりが希薄になってきている。20年たてば世代が変わる。新しい人たちを育てることも必要なテーマになる。
- ・共に助け合うことが必要になってくる。一人暮らしの人を見るような仕組みができれば。
- ・コミュニケーションは、都会、田舎を問わず、苦手だという人もいる。だが、町外に出た後飯島町に戻ると、この場所の良さを実感することができる。移住してきた方の視点も大変重要なもの。もともと町にいる人が気づかないことも多い。これまでの慣習などから、なかなか変えられないところもあると思う。
- ・自然は変わらないもの。自然を守り、活かしていく。
- ・都会では自転車が主な交通手段であったが、飯島町では車がないと生活できない。車に乗れなくなった時のことを考え、いいちゃんバスの利便性の向上等、交通の便を良くしていくことが必要ではないか。
- ・車がつかえなくなっても、確実に病院へ行けるようなインフラ整備を。病院も選ぶことができればさらに良い。
- ・自治会に入るべきか、否かという問題がある。この対応については町内でも地域によって差があるのではないかと感じている。
- ・移住者が町を変えていくというくらいの強い気持ちをもって生活していきたい。
- ・長野県、飯島町はとても穏やかな人間性だと感じている。花づくりをしているが、それをきっかけに人付き合いがありつながりができた。移住者としても自ら「地域の中に入っていく」という姿勢も重要なことだと感じている。
- ・とてもあいさつができる町だと感じている。相手からも自然とあいさつが返ってくるのはすごく気持ちが良い。
- ・地域に関わって暮らしている人のほうが長生きするというデータもある。人、地域づくりを進め、生きがいを持つことで仲間づくりにつながる。細く長く、地域で暮らしていくことが大切。
- ・町内、町外含め、町の詳しい情報を知りたいという人がいる。最新の情報を届けられる仕組みづくりを。
- ・まちの駅以外にも、気軽に立ち寄れる町の情報拠点をつくるのが良いのでは。
- ・子どもたちにお金をかけることが大切。魅力的な人間がいるかどうかは今後の飯島町の姿に関わってくると思う。
- ・立ち寄った飯島陣屋ではとても丁寧な説明をしてくれた。そうしたことから町とのつながりができる。(印象の良さ) 行政の果たす役割は大きいと思う。
- ・移住をするということは、元の生活を捨てて挑戦をすること。本当に覚悟がいること。
- ・年を重ねていくごとに、人とのコミュニケーションの重要性が高まっていくのではないか。
- ・価値観は変わっていくもの。物ではなく、人のあたたかさ、人とのつながりに価値を見出すようになっていくのでは。
- ・良いところも、悪いところも全部話をすることが大切。皆さんの意見が聞けて良かった。
- ・インフラや開発を進めることも大切だが、結局人とのつながりが一番残るもの。
- ・外からの風と融合して新しい文化を創造していく。思いをひとつにすることが大切。

移住者も町内在住者も、これから移住をしようと考えている人も意見を出し合いました。意見の中では自分が心から楽しめる生きがいを持つこと、そして人と人とのつながりを大切に支えあつていくことの重要性が語られました。

幸せに生きていきたいということは誰もが願うこと。移住者も在住者も関係ありません。皆さんも20年後を想像し、今からできることを考えてみませんか。



地域に出向くことで、つながりができました



社協ボランティア交流会でのひとコマ。余興では手話ダンスをグループメンバーとともに披露しました。

移住した当初は町に住んでいるのにも関わらず、お隣の駒ヶ根市によく行っていました。飯島町になじみがなかったんです。数年が経過し、高齢になったときにどうするかを考え始めました。そこで、ボランティア活動を始めました。自分から関わっていくことで、地域とのきずかけを作っていくと思いました。自分の好きなことに積極的に参加することがきづかになるのではないのでしょうか。私はそれがボランティアでした。町内のボランティアサークルに所属し、活動を続けることで、自然と知り合いが増えていききました。20年後を考えたとき、頼れるのは人の支え。健康で暮らし続けて、幸せに生きていきたいです。



馬淵 好子 さん（上ノ原）

現在は町内ボランティアグループ「糸くるま」の会長を務める。17年ほど前に大阪より移住。

講師の「いいじま手打ち蕎麦の会」皆さま

そばをやらなきゃ、行き会わなかったなあ

蕎麦の会にも、何でか移住してきた方がいっぱい集まっています。みんなが集まったときに「そばやつてなきゃ、みんなと行き会ってなかったなあ」と話をするのがありました。おかげ様で蕎麦の会は様々なイベントに呼んでもらっていますが、そこで出会う方ともつながっていくことができます。自分が打ったそばをよるこんで食べてもらう、「おいしい」と言ってくれるのもうれしいですね。そうやって、お客さんともつながっていくんです。



熊谷 功 会長（石曾根）

数多くのイベントに参加する手打ち蕎麦の会。新蕎麦交流会当日も、別会場でのメンバーがイベントへ。「頼まれたら、断らない。すぐにOKを出してしまいます」



安藤 淳一さん

東京都と中川村で地域居住。自然や人間らしい暮らしを求め、上伊那へ。「ストレスが全然違います」

おもしろくなってきました

現在は東京と中川村で生活をしています。都会と田舎だと180度生活が変わります。畑を借りて農園をやったり、違いを楽しんでいます。蕎麦は一生の趣味になりました。おもしろくなってきました。蕎麦のおかげで、いろんな人とのつながりができました。



参加者の声



健康な毎日を過ごす

20年先を考えてみると、まずは生きているかどうか心配ですね。飯島町は山に囲まれ、見ているだけで幸せな気分になります。まずは病気にかからないように、健康に気を付けて生活することから始めてみたいと思います。



野田 邦昭 さん

愛知県より移住を検討中。1泊から利用できる体験用トレーラーハウス等を利用して、飯島町に度々訪れている。

適正で効率的に



監査の目

平成29年度 定期監査の結果

町監査委員の行う監査業務の内容は、地方自治法に規定されています。毎月の現金出納状況などについて行う例月出納検査、前年度会計の決算状況についての決算審査、毎年1回その年の財務や事業の執行状況について行う定期監査などがあります。

この定期監査は、毎年、その事業年度の上半期分について町事務事業が適正かつ効率的に執行されているかどうかを主眼に、書類確認や聞き取り、現地調査によって監査が行われます。今回は、昨年の11月6日から13日にかけて行われた定期監査の結果についてお知らせします。

■監査の対象

平成29年4月から9月末までの間に係る、予算の執行状況、町税等公金の収納状況、工事請負契約事務、委託契約等の事務、起債の借入れ状況及び返済計画等の執行状況を対象に定期監査を実施した。

■監査結果

今回の監査の視点とした年度前半における事務事業の執行状況は、おおむね良好であると認められた。なお、個々の内容について次のとおり意見を付す。

■監査委員の意見

■予算の執行状況

予算の執行は計画に従い適正に行われている。今後も計画的かつ効率的な予算執行に努められたい。

■町税など公金の収納状況

① 町税について、現年度に係る個人町民税、滞納繰越における固定資産税及び軽自動車税において、収納率低下が認められるものの、全体的に前年対比で収納率は向上しており順調に収納されているものと認められる。

るものと認められる。

② 国民健康保険税について、前年と比較して全体的に収納率は向上し、おおむね順調な収納状況と認められる。

③ 住宅使用料、保育料、介護保険料、後期高齢者保険料、水道料、下水道使用料、下水道分担金について、前年同期と比較した収納率は、各科目ともに遜色なく、前年並みに収納されているものと認められる。

④ 繰越滞納分の収納について、町税等各税目共に年度ごとの件数金額は年々増加していたが、今年度においては町税全体で減少している。

引き続き収納対策室を含めた各係の連携による一層の取り組みを望む。特に悪質滞納者に対しては積極的な収納強化に努められたい。

■契約（工事・委託等）事務

① 関係書類等事務処理については適正に実施されている。引き続き確実適正な事務処理を望む。

② 入札については、今後とも競争の原理・透明性・公正の確保に努められたい。

③ 委託契約について、おおむね

適正な手続きが行われていると認められた。なお今後、随意契約も含めて各契約の単価等について、積算内容を十分検討のうえ対処することを望む。同時に、連年継続的な契約については、契約金額の積算根拠等から契約の具体的履行状況を確認し、翌年の契約金額算定に反映させるなど適正価格の把握に努めることを望む。

■負担金、補助金、交付金事務

① 負担金の支払いについては、適正に処理されていると認められる。

② 町補助金、交付金については、要綱等に従い適正に実施されていると認められる。

■財政運営について

当初予算で見込まれていた基金の繰り入れを抑制し、新たに基金積立を実施、更に一般会計及び農業集落排水事業特別会計において計画通り繰上償還を実施して、財政健全化に向けた取り組みが積極的に行われている努力を評価する。

一般会計における年度末起債残高は、前年末残高を下まわる見込みとなっている。

他団体会計業務

① 多くの他団体会計を預かっており、それぞれを預金管理し、預金通帳等の取り扱いにも問題がなく、資金管理は適切になされていると認められる。

② 自主会計管理が可能と認められる団体について、自主管理に移行した取り組みを評価するとともに、更に他団体について自主管理を積極的に誘導することを望む。

その他

道路舗装、補修に対する自治会・耕地を通じた住民からの多くの要望に対して積極的に対応されており、引き続き緊急性等を考慮しつつ一層の実施率向上に取り組みたい。

総括

地方経済の情勢は業種・地域にアンバランスが見られるものの、我が国の景気は総じて穏やかに持ち直して、人手不足を背景に個人消費は穏やかに回復していると言われるなど景気回復の気配を感じつつある。こうした中、当町の上半期は各課で掲げた重点事業を始め継続事業等の多様な事業が計画に従って順調に執行されており、すべての課においてその状況はおおむね良好と認められ、その取り組みを評価する。

今後の財政運営 一層の取り組みを

今後の運営について、日本経済の再生と共に地域経済の好転を望みつつも、引き続き厳しい財政状況が認められる中で、各事業計画に基づいた新規事業、社会資本の整備修繕をはじめ財産の維持管理等に多額な財源を必要とすることが続く現状である。

一方で、積極的な計画により繰上償還を実施した結果、各会計共に予定した起債残高を減少させていることが認められ、その努力は大いに評価し、今後も一層の取り組みを望むところである。

各種計画における費用対効果の正確な明示を

東海地震や近年頻発する異常気象による災害等の危機管理に対するマニュアルの整備、町障がい者プラン、町観光基本計画、町景観計画、アウトドアフィールド構想などの多年にわたる計画の策定が目白押しである。これらの計画は今後の町の根幹に関わるものであり、町の将来を方向づけるとともに借り入れをどの程度にするかなど財政にも大きな影響を与えるものである。したがって、これらの計画の策定に当たっては、メリット・デメリットと費用対効果を詳細に検討して、できる限り正確に町民に示すことが必要と考える。

事業の成果と改善点を常に検討

また、本事務年度に計画した事業の実施が積極的に行われているところであるが、常に実施状況を把握しつつ事業目的の達成と改善点を検討していただきたい。これらを参考の一つにして、平成30年度の事業計画の策定と予算編成を充実させられたい。併せて職員の創意工夫を特に期待し一層の進展を望む。

透明性・規範の順守徹底

一方、製造業の製品検査不正が明るみとなるなど、規範の順守が求められる企業の存続にかかわるような事態となるなど社会情勢が変化している。

町の事業を行うにあたっては、今までの行政の役割に加えて、透明性・規範の順守は民間以上のものが求められており、保存簿書の管理・入札制度の業者選定などにおいて適正な執行を以前にも増して図っていただきたい。

終わりに、事業を実施するにあたり大胆な行財政改革の推進と財政規模の適正化を図り、真に行政が応えるべき住民ニーズに対し計画的な事業の選択・執行を行い、将来の飯島町が他の市町村の見本となるような町づくりに引き続き取り組みられることを要望して総括とする。

【町監査委員】

代表監査委員

羽生收一

町議会選出監査委員

竹沢幸幸

お問合せ

町監査委員事務局

内線 230

**申告
相談**

町県民税・所得税の申告はお早めに

住民税務課税務係 内線152

今年も、町県民税と所得税の申告の受付と相談会を行います。この申告は、正しい税金計算のほか、国民健康保険税や介護保険料、保育料の算定、福祉医療制度や児童手当の給付など、各種行政サービスに影響する大切な手続きです。期限内に正しい申告をお願いします。

飯島町役場の申告相談日程

期 間 2月16日(金)～3月15日(木)

受付時間 午前8時30分～11時00分
午後1時00分～4時00分

会 場 役場2階 防災集会室

休日相談日 2月18日(日)、3月4日(日)

受付時間 午前8時30分～11時00分

※相談は平成30年1月1日にお住まいの市町村でお願いします。

申告が必要な方



■平成30年1月1日現在、飯島町にお住まいで、国民健康保険に加入している方
■事業所得(営業や農業など)・不動産所得・雑所得・一時所得がある方
■給与所得がある方(パート・アルバイトを含む)で、給与以外の収入がある方や、2力所以上の事業所から給与を受けている方、年の途中で就職・退職した方で年末調整をしていない方

■収入が無い方で、誰の扶養にもなっていない方や、町外に住む親族の扶養になっている方

■昨年中に飯島町へ転入した方

■公的年金等の収入金額の合計が400万円以下で、かつ、年金以外の所得金額が20万円以下の方は、確定申告は不要です。ただし、この場合でも年金以外の所得がある方は、町県民税の申告は必要です。

昨年度の申告状況により町県民税の申告用紙を1月末に発送します。申告書が届かない方でも、右記に該当する場合は申告をしてください。

申告時の持ち物

申告する全ての方		申告書、申告者本人名義の通帳、印鑑 申告者本人の個人番号カード又は通知 カード、免許証などの写真付本人確認 書類
該当する方	給与・年金所得者	源泉徴収票(コピー不可)
	事業所得者 (農業・営業・不動産)	収支内訳書 ※作成してお持ちください
	一時所得・雑所得者	収入および経費が分かる書類
	社会保険料控除	国民年金保険料控除証明書など
	医療費控除	医療費の明細書、領収書または医療費 控除の明細書 など ※作成してお持ちください
	生命保険料 地震保険料控除	支払保険料の証明書
	障害者控除	身体障害者手帳、療育手帳、 障害者控除対象者認定書など
	住宅借入金等特別控除 ※2年目以降	控除額の計算明細書、年末残高証明書
	寄附金控除	寄附金受領証明書など

ICカードリーダーの無償貸出

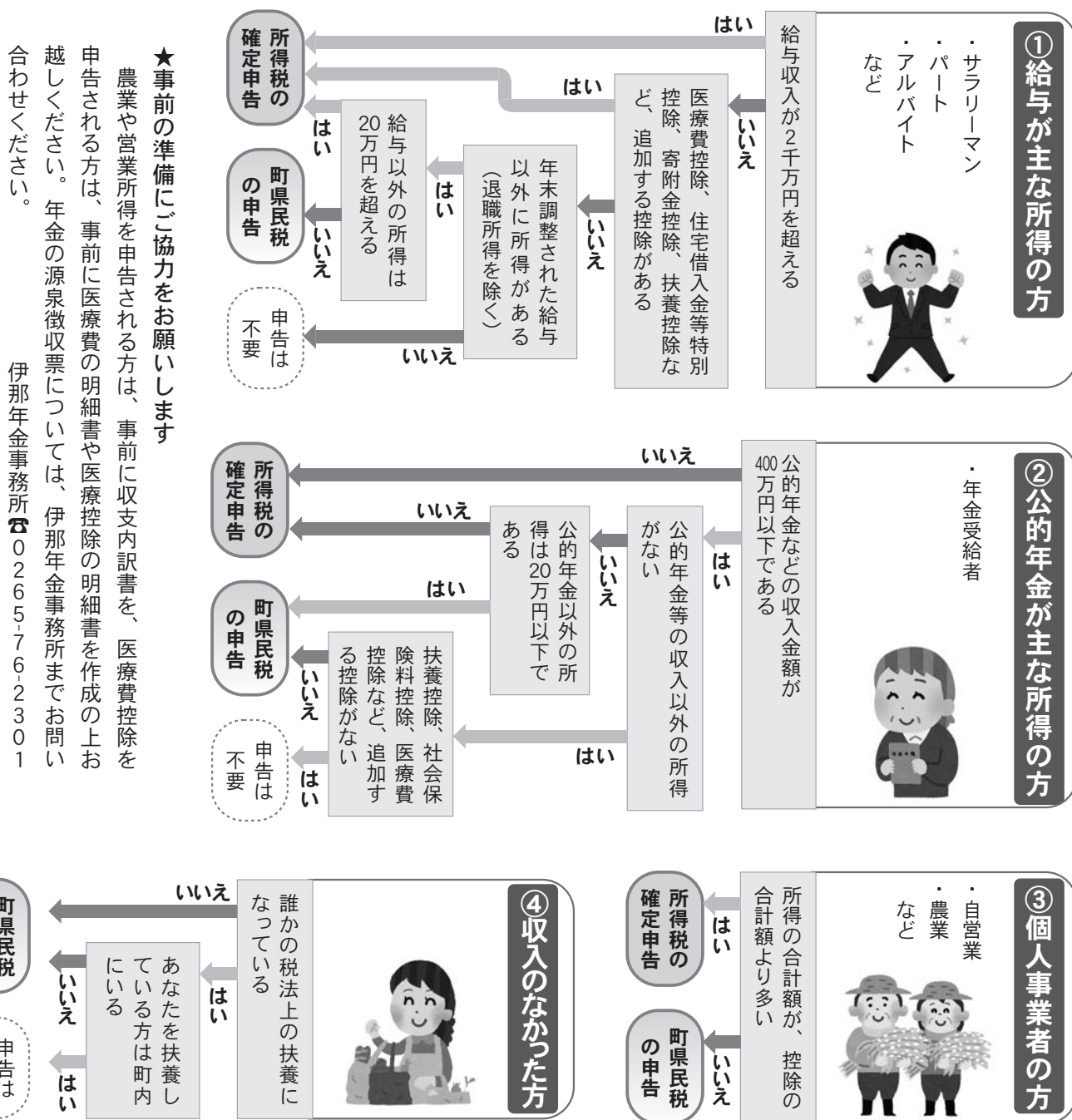
イータックス(電子申請)を利用して確定申告などの税務手続きを行う方のために、ICカードリーダーの無償貸し出しを行っています。希望される方は、印鑑と身分証明書を持参のうえ、住民税務課までお越しください。

■貸出期間 3日以内(3日延長可能)

※電子申告を利用する際には、電子証明(住基カード又は個人番号カード)が必要です。交付申請についてはお問い合わせください。

あなたに必要な申告を確認してみましょう

※所得とは、収入から必要経費を差し引いたものです



次の方は税務署(会場:いなっせ)で申告してください

- 青色申告
- 不動産、株式などの譲渡所得の申告
- 住宅借入金等特別控除(1年目)の申告
- 損失、繰越損失の申告
- 消費税や贈与税の申告 など

会場 伊那市「いなっせ 2階」
(伊那市荒井 3500-1)

日時 2月16日(金)～3月15日(木)
午前9時～午後4時
※土日祝日は除きます

お問合せ 伊那税務署 ☎ 0265-72-2171

医療費控除は 領収書が提出不要となりました

平成29年分の確定申告から、領収書提出の代わりに、

“医療費控除の明細書※”の添付が必要となりました。

※「医療費控除の明細書」は平成29年分の確定申告から添付する明細書です。(下図参照)



◇医療費の領収書は、自宅で5年間保存する必要があります。

(税務署から求められたときは、提示又は提出しなければなりません。)

◇健康保険組合等から届く「医療費通知(医療費のお知らせ)」などを添付すると、明細の記入を省略できます。

注) 変更に伴う経過措置として、平成31年分まではどちらの医療費控除の申告方法でも申告できます。

医療費控除の明細書(裏面)の記載例

国税太郎さんの例(生計が同じ妻:花子さん)

国税太郎さんが受けた医療	
2/18 ■■病院 診療	6,000円 ①
5/28 ■■病院 診療	
3,400円 ①	
▲▲薬局 医薬品	700円 ②
国税花子さんが受けた医療	
9/13 ○○診療所 診療	3,300円 ③
医薬品	1,100円

・ 医療を受けた人
・ 病院・薬局
ごとに医療費を合計
して記載します。

平成 年分 医療費控除の明細書									
※ この控除を受ける方は、セルフメディケーション税制は受けられません									
氏名 国税 太郎									
1 医療費通知に関する事項									
医療費通知(※)を添付する場合は、右欄の「1」～「3」を記入します。 ※ 医療費通知が提出される医療費の通知する書類で、次の項目が記載されたものに限ります。 (※) 健康保険組合等が発行する「医療費のお知らせ」		<table border="1"> <tr> <td>(1) 医療費通知に添付された医療費の額</td> <td>(2) 12月31日現在の世帯に医療費通知に添付された医療費の額</td> <td>(3) 12月31日現在の世帯に医療費通知に添付された医療費の額</td> </tr> <tr> <td>円</td> <td>円</td> <td>円</td> </tr> </table>		(1) 医療費通知に添付された医療費の額	(2) 12月31日現在の世帯に医療費通知に添付された医療費の額	(3) 12月31日現在の世帯に医療費通知に添付された医療費の額	円	円	円
(1) 医療費通知に添付された医療費の額	(2) 12月31日現在の世帯に医療費通知に添付された医療費の額	(3) 12月31日現在の世帯に医療費通知に添付された医療費の額							
円	円	円							
2 医療費(上記1以外)の明細									
「医療を受けた方の氏名」、「病院・薬局などの支払先の名称」ごとにまとめて記入することができます。上記1に記入したものに代えては、記入しなくても構いません。									
(1) 医療を受けた方の氏名	(2) 病院・薬局などの支払先の名称	(3) 医療費の区分	(4) 支払った医療費の額						
① 国税 太郎	■■病院	☑診療・治療 ☐介護保険サービス ☐医薬品購入 ☐その他の医療費	9,400円						
② 同上	▲▲薬局	☐診療・治療 ☐介護保険サービス ☑医薬品購入 ☐その他の医療費	700円						
③ 国税 花子	○○診療所	☑診療・治療 ☐介護保険サービス ☑医薬品購入 ☐その他の医療費	4,400円						

○医療費または医療費控除の明細書は、国税庁ホームページ(www.keisan.nta.go.jp)で作成することができます。明細書の作成方法については、国税庁ホームページをご覧ください。役場税務係へお問い合わせください。

○明細書はご自宅で作成して、ご持参ください。

飯島町役場住民税務課 86-3111(内線152)



松下 壽雄さん(本郷第二)

叙勲「旭日双光章」

平成13年4月に町議会議員に初当選し、以来平成29年3月までの4期16年間町議会議員としてご活躍されました。平成19年4月から平成21年3月までの2年間は町議会副議長として、3期目の平成21年4月からは町議会議長として2期8年間、議会の円滑な運営と町づくりに尽力されました。町議会議長在職中は平成23年6月に長野県町村議会議長会理事を、平成26年5月には伊南行政組合議会議長、平成27年6月には長野県町村総合事務組合議会議員として、各役職を議員任期まで務められました。受賞について「皆様の支えのおかげで受章することができました。様々な役職を経験させていただき、大変光栄です。」と話されました。



林 良雄さん(追引)

地方自治法施行70周年記念 監査事務功労者総務大臣表彰

平成13年6月に飯島町代表監査員として就任以来、平成25年5月までの3期12年の長きにわたり在職され、飯島町の監査事務の向上に大変ご尽力されました。在職中、長野県町村監査委員協議会の役員に就かれ、平成19年2月から同協議会会長並びに全国町村監査委員協議会幹事を務められました。12年間の振り返り、林さんは「行政の目が町のすみずみまで行き届いていると感じている。この町に生まれて良かったと改めて感じる事ができた。」受賞については「議会選出監査委員や事務局の職員に助けられ務めることができた。皆さんの協力の賜物です。」と話されました。



米俵マラソン実行委員会

地域発元気づくり支援金事業 長野県知事表彰

飯島町の稲作の活性化、飯島産米のPR、米俵の伝統技能の継承や米俵の良さを知る機会の創出のため「米俵マラソン」を企画、開催し飯島町の活性化につながる取り組みを行った功績が評価され、今回の受賞となりました。受賞について実行委員長の久保島さん(豊岡)は「イベントに関わってくださったすべての方のご協力のおかげだと認識している。人の力がなければ実現できなかったこと、事務局長の酒井さん(荒田)は「大変光栄に感じている。今後事業の継続を図れるよう、さらに工夫をしていきたい。」と話されました。



久保島実行委員長(左)



酒井事務局長

の力がなければ実現できなかったこと、事務局長の酒井さん(荒田)は「大変光栄に感じている。今後事業の継続を図れるよう、さらに工夫をしていきたい。」と話されました。



12月の
出来事

町民の声をもっと身近に 井戸端会議開催

12月1日、飯島町議会主催による住民懇談会「井戸端会議」が行われました。今回は上ノ原公会所、本郷第一集会所の2会場で昼と夜の同時刻に開催されました。参加された方からは、高齢による行事参加への負担増加、人口減少に歯止めをかけるための提案、より良い子育て環境への要望などが出され、活発な意見交換の場となりました。



ふるさとCM大賞最終審査会 飯島PR隊が出場！

12月3日、「ふるさとCM大賞NAGANO」の最終審査会に、飯島PR隊の16名の子どもたちが参加しました。県内から寄せられた90作品の中から、PR隊の作品を含む20作品が最終審査会へと進みました。子どもたちは緊張しながらも、ステージ上で町の魅力を精一杯PRしました。1月3日には最終審査会の様子が放送されました。



ミュージックウェーブ2017 2日間の熱い演奏

12月2日～3日、飯島町文化館にてイイジマミュージックウェーブが開催されました。12回目となる今回は初めて『奇跡』というテーマを設け、来場者から募集した奇跡にちなんだエピソードをステージの間に紹介しました。文化館大ホール・小ホールを使い、出演バンド20組が2日間に亘って熱い演奏を行いました。

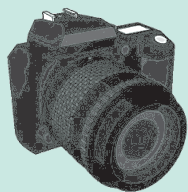


大ホールでは、スモークやライトで会場の雰囲気を盛り上げ迫力のあるステージが繰り広げられました。小ホールではお客さんと近距離で音楽を楽しみました。

アンサンブルコンサート いじまの響きに包まれて

12月16日、ミヤザワフルート製造株式会社主催による「ミヤザワフルートアンサンブルコンサート」が文化館で開催され町内外から180人程が来場しました。このコンサートは地域の方に、飯島で生まれた音楽を楽しんでいただきたいという思いから無料で開催されました。音楽監督で町親善音楽家の竹下正登先生による楽曲や楽器の説明を交えながら、飯島町発足60周年を記念し作曲された『組曲飯島』を含む9曲が披露されました。来場者は心地の良い「いじまの響き」を楽しみました。





まちトピ プラス



12月4日、「いちいの会」の活動発表・情報交換会が行われ、会員70人程が参加し、他団体との交流を深めました。いちいの会は自治会(耕地)単位で活動している高齢者の団体で、現在町には、24団体、700人程が所属しています。



12月15日、東京にある銀座NAGANOで開催されたイベントにいいじま手打ち蕎麦の会が参加し、「もり蕎麦」を中心としたメニューを提供しました。蕎麦の食べ比べ等も行い、参加者は蕎麦の味の違いを楽しんでいました。



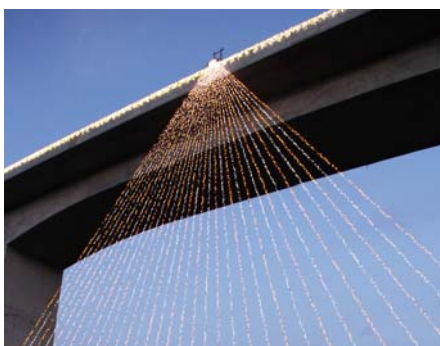
12月17日、飯島駅前にまちの駅2号店としてオープンした「広小路創庫」にてクリスマスコンサートが行われました。40人程が収容できるスペースがあり、今後もイベント等に活用していく予定です。



**とどけよう笑顔!つなげよう心
社協ボランティア交流会**
12月2日、飯島成人大学センターにおいて社協ボランティアアクリスマス交流会が行われ、町内ボランティア団体・個人の方など98人が参加しました。本会はボランティア同士の交流を目的として26回目を迎えました。手話ダンスやビンゴ等の余興も行われ、参加者は交流を深めました。



**営業部自然部会の取り組み
町民の森に遊歩道を**
12月17日、営業部自然部会の会員12人程が参加し、町民の森の整備作業が行われました。自然部会では町民の森をもっと多くの人に利用してもらおうと遊歩道の設置を計画しています。今回の作業ではルートの下見や、東屋への防腐剤の塗装を行いました。来年度中を目途に遊歩道に間伐材を利用したウッドチップを敷き詰め500mほどの歩道を製作する予定です。



イルミネーションは1月末まで設置される予定です。ぜひご覧ください!

**伊那谷の未来へのあかり
イルミネーション点灯式**
12月2日、田切地区に建設中の伊南バイパス長大橋にて、イルミネーションの点灯式が行われました。このイルミネーションは、バイパス工事に関わる事業者の皆さまのご好意により設置されています。高さ40mのクリスマスツリーや色とりどりのイルミネーションが伊南バイパスを華やかに彩りました。

定期運行開始!ご利用ください!



【運行日】

※体調不良などで運休の場合もあります
□子育て支援センター前
毎週水曜日 11:00~正午
□飯島町役場正面玄関
毎週木曜日 12:00~13:00

**子育て中のお母さん頑張っています
移動ママカフェ定期運行開始**
子育て中のお母さんが子どもと一緒に働き、集える場所をつくるため、昨年8月から町が所有するキッチンカーを使った「移動ママカフェ」の準備を進めてきました。1月からは町内2か所で定期オープンします。自家焙煎コーヒーやフルーツティー、ココアなどの飲み物と手づくりパンやドーナツを提供します。カフェを運営する仲間も随時募集中です。お気軽にお声がけ下さい。



町長へ意見書提出



去る10月26日、

「農地等利用最適化推進施策に関する意見書」を下平町長へ提出しました。意見書の提出は、農地利用の効率化及び高度化の

促進を行うためのものです。内容は次のとおりです。(要約)

①担い手への農地集積・集約化及び新規参入の支援について

◇小規模農地・圃場進入困難等により大型農業機械には不適な農地の整備に対する補助を拡充すること。
◇担い手の育成や活動の支援を行うこと。

■農業委員会 内線 162 164

②遊休農地の発生防止・解消及び有害鳥獣被害対策について

◇遊休農地を再生する費用の補助等の支援を行うこと。

◇荒廃した樹園地等の、農地としての復帰の支援を行うこと。

◇有害鳥獣被害対策の強化が必要。進入防止柵の維持管理、駆除に携わる人材の確保に努めること。

③地産地消と食育の推進について

◇町内産農作物の地産地消拡大を支援するとともに、農業体験等を通じた食育・食農の推進を図ること。

◇地元農産物を利用した、加工品の推進をしていくこと。また、女性グループ等の組織を支援していくこと。

④その他

◇農地利用最適化交付金の活用を検討すること。

農業者の皆さん

農業者年金に

加入しましょう

【加入要件】

・60歳未満

・国民年金第1号被保険者

・年間60日以上農業に従事

4つのメリットで安心

◆積立方式で安心

積立式確定拠出型年金です。

◆自由に保険料を設定

月額2万円から6万7千円まで。千円単位で選択できます。一定の条件を満たす人は、

政策支援として最大で月額1万円の保険料の補助がうけられます。

◆終身年金

もし80歳前に死亡した場合、80歳まで受け取るはずだった年金相当額が支払われます。

◆節税効果大きい

納めた保険料は全額社会保険料控除の対象になります。



平成29年 飯島町農地の賃借料情報

①賃借料情報 (10 aあたりの年額)

農地の区分	平均額	最高額	最低額	データ数
田	4,900 円	6,000 円	2,000 円	285 件
畑(普通畑)	1,800 円	2,000 円	1,000 円	43 件
畑(樹園地)	データ5件未満は提示しません			2 件

②地主が畦畔管理(草刈など)を行う場合(10 aあたりの年額)

農地の区分	平均額	最高額	最低額	データ数
田	14,900 円	15,000 円	11,000 円	48 件
畑	6,000 円	6,000 円	6,000 円	5 件



※使用貸借(無償)の例もありますが、集計の対象に含まれていません。

※平均に比べ著しく高額、あるいは低額は除外しています。

※金額は四捨五入による100円単位です。

『大地に生きる』って

高橋 央さん（春日平）

私は「大地に生きる農家」と言っても何が「大地に生きている農家」で何がそうでないのかわかりません。しかし、私が今この文章を書いているということはきっと私は「大地に生きている」のでしょう。

高校卒業後浪人、旅人、須坂の農業試験場で2年間の研修を経て昨年就農しました。2年目の収穫も終盤へと差し掛かる昨今、私は理由もわからない不安を抱くことがあります。実家が農家であったこともあり、就農という選択は難しいことではありませんでした。農業試験場には大きな果樹園の後継者になるであろう同期もたくさんいました。私の実家はというとなんの変哲もない小さな果樹園です。これから生き残るためには大規模化、M9自根高密度植、6次産業化といった技術、考え方が必要だと思うこともあり、海外に目を向ければ日本国内とは全く違った視点で果物の生産はより効率的に進められています。これらにより具体的に果樹園を経営していくことを考えると何を選択し、進んでいったらいいか正直わからない所に私は今立っています。日本に根付いた贈答という文化、それが支えてきた長野県のりんご生産、海外産のりんごの

収穫性、値段……。選択するにあたって、稼がなくてはならないことは間違いないのですが、それと同じくらいに自分がどうしたいのかを重視したいと考えています。稼げないのは困りますが、稼げても自分に違和感を持ったら就農した意味もないのではないかと考えます。明確な選択はまだ出来ないうままです。理想は働かずにお金が入ればと思うのですが、そうはいかないので稼ぎはそこそこのいいのでせめて自分が楽しくやれたらと思います。

「大地に生きる」とは何なのでしょう。うか。経済をぐるぐる回すことでしょうか。地域と共に歩むことでしょうか。持続性を重視することでしょうか。私にはやっぱりわかりません。悩みながらも後数十年農業従事できたらいいと考えています。



りんご収穫作業中の央さん(左)と父親の豊さん(右)

「初心者マークです」

矢澤 美和子さん（親町）

農業委員会等に関する法律の改正法が施工され、この四月より農業委員となりました。

私の家業は鉄工所を営んでおり鉄やステンレスの区別、重さや溶接といった事はわかるのですが何ヘクタール、遊休農地と出てきても、まだピンと来なく頭の中がグルグルとしている状態です。今までは経営や納税節税又接客、町づくりといった事を商工会と共に学習してきました。私と農業の繋がりには子供の頃実家で営んでいた稲作、野菜作り、養蚕等です。小学校の頃は田植え休み・稲刈り休みがあり、その名の通りお手伝い休みはずっとそれに取り掛かっていったように覚えています。



共同作業と銘打って隣組を通して家じゅうが田に入り、子供は二列、大人は三列ずつ一斉に田植えが始まります。春の穏やかな天気の中田んぼの中に入り、お尻を揃えびくを腰にぶら下げて、田んぼを向きながら苗を植えている姿は農村地帯の田舎の風景でした。養蚕に



至っては「蚕」の上に「お」下に「様」をつけお蚕様として大切に営んできました。貧農な為お蚕様が来ますと母屋の寝る所も取られてしまい、子供達は蔵で寝ていました(笑)

あれから四十年、田園風景は様変わりし田植えの時は大型機械が入り少ない人数での静かな作業です。農家の高齢化等で荒廃農地が増えていく現状をみる中で、それが太陽光の黒い畑に変わっていく姿も見ますが、その中でも土手がきれいに刈られキラリ光るあぜ道を見るとその丁寧な作業に頭が下がります。

天候に左右され鳥獣被害もあり、自然の力の前にはどうしようもない部分もあり大変ですが、農業を取り巻く法律も年々改正されています。農地を守っている農家の皆さんに頑張っしてほしいと思えばかりです。



「ふるさと飯島応援プロジェクト」

紹介する人

飯島中学校1年2組

中嶋 翔太

僕たちのクラスでは、総合的な学習の時間に『ふるさと飯島応援プロジェクト』と題して、○きれいな町づくりプロジェクト、○絆プロジェクト、○飯島町PRプロジェクト、○応援団の4つのチームで活動をしています。十一月には飯島小

学校のマラソン大会の応援をして、たくさんの方に喜んでいただけて嬉しかったです。一年二組は個性豊かで元気なクラスです。僕たちの元気で、飯島町をさらに元気にできるように頑張りたいです。

【原文のまま掲載しています】



にぎやひろば

子育て支援センター

12月に開催した
催しから…

下沢洋子先生講演会

大好きなお母さん、お父さんのおひざの中で愛情をいっぱい感じながら読んでもらう絵本は、広い世界に入り口です。よい絵本と出会わせてあげましょう。



お正月飾り作り

家族の幸せを願って、扇や水引をにぎやかに飾ったお正月の玄関飾りと、おやすみを作りました。新しい年を迎える準備が整いました。皆さん良いお年をお迎えください。





しょうぼうし



きょうりゅうはかせ



キョウレンジャー

ひまわりっこ



とうぶほいくえん ねんちょう
東部保育園の年長さんたち



どう承
けんきゅういん



シジのおねえさん



がめんらいだ
ビルド



「大きくなったら何になりたい?」

先生の横顔

いいいじましようがっこう
飯島小学校
きゅうしょく
給食センター
はらだ さなえ せんせい
原田 早苗 先生

ことし がつ まつかわちゅうがっこう
今年4月、松川中学校から
いいいじましようがっこう
飯島小学校へ。
まつもととしゅうしんたかもりまちざいじゅう
松本市出身、高森町在住。



Q. 趣味・特技は?

A. ダーツ、体を動かすこと

Q. 好きな食べ物は?

A. 野菜(いろんな種類が食べられること。体に良いため)

Q. モットーは?

A. 知り合いを多くつくる。笑顔で人と接する。

Q. 町で気に入っている物は?

A. 越前の水(体にあっていいるため)

Q. 町や学校の印象は?

A. 人柄にあたたかみを感じる。学校と地域の距離が近い。

Q. 町のみなさんへ一言!

A. 子どもたちに豊かな食育経験を積んでもらうため、
毎日の給食を充実させたいと思っています。地元
おいしい食べ物があることも発信していきたいの
で、農家や企業の皆さんともっと連携していければ
うれしいです。

こんな町に なったらいいな!



ななくぼしょうがっこう ねん かたがり かい
七久保小学校6年 片桐 魁

ぼく達七久保小学校六年生は、総合的な
学習の時間に、駅のそうじや駅の周りを元
気にする活動をしています。ぼくは今まで
十二年間、七久保で生活していましたが、
あまり知らない事も多かったのでまず七久
保を知ることから始めました。駅前の丸七
旅館、そば道場…たくさんの方から話を聞
きました。昔は燃料を運ぶ貨車が多く走っ
ていたけれど、今は人通りが少なくて静か
なことや、それでも昔からある駅や町を大
切にしたいと話して下さいました。そこで
ぼくたちは、駅前に七久保を紹介する看板
を設置することにし、製作を進めました。
駅のそうじと看板作りを通して七久保に
来てくれた人が七久保っていいなと思っ
てくれたらいいです。自然がきれいで小さい
子からお年よりまでながく優しいこの
町をぼくは、変えたいと思いません。住ん
でいる人にも良さを知ってほしいです。

【原文のまま掲載しています】

いいスポ

いいちゃん
スポーツ
ニュース

町内スポーツ大会結果

■第31回飯島町バドミントン大会

(12月3日、飯島体育館)

◇男子ダブルス(1部)

- ①杉山・奥平
- ②松原・松崎
- ③下嶋・小沼

◇男子ダブルス(2部)

- ①下嶋・田中
- ②浦野(幹)・浦野(亮)
- ③氷見・北沢

◇女子ダブルス

- ①山岸・吉澤
- ②宮下・林
- ③下嶋・下井



■第46回飯島町柔道大会

(12月24日、飯島体育館)

◇保育園の部

- ◎優勝 桑原 玄 (飯島保)

- ◎準優勝 宮澤 和也 (飯島保)

◇小学校低学年の部(3年生以下)

- ◎優勝 藤井 勇伍 (飯小3年)

- ◎準優勝 宮澤 卓也 (飯小3年)

- ◎3位 大原 隼太 (飯小3年)

◇小学校高学年の部(4年生以上)

- ◎優勝 小池 大飛 (飯小6年)

- ◎準優勝 小池聖央羽 (飯小4年)

- ◎3位 上原 泰心 (飯小5年)

◇中学生以上の部(男女混合)

- ◎優勝 小木曾 楽々 (飯中2年)

- ◎準優勝 小木曾 美空 (高一)

- ◎3位 小出 成悟 (駒ヶ根中1年)

◇総合の部

- ◎優勝 上原 泰心 (飯小5年)

- ◎準優勝 北澤 愛 (飯小4年)

- ◎3位 野原 颯斗 (飯小4年)



全国大会出場!!

12月30日から兵庫県で行われた、第26回全日本高等学校女子サッカー選手権大会に、中村友香さん(岩間・帝京第三高校3年)が出場しました。

中村さんは、チームが創設された1年生からキャプテンとしてチームをまとめ活躍し、山梨県大会1位、関東トーナメント7位の成績を納め、今回、念願の全国大会初出場となりました。

みんなの図書館



2月(如月)
毎月10日

2月のテーマ

①選ばれた作品を読んでみよう
②2017年受賞作

2017年中に発表された主な文学賞受賞作品を集めました。ノーベル文学賞を受賞したカズオ・イシグロさんの著作をはじめ、海外で出版された小説、ビジネス書、児童文学の受賞作なども、手に取ってご覧ください。

②新生活応援します!

進級・進学・就職などで、新たな節目を迎える皆さんの生活に役立てていただけそうな本を紹介します。

スケジュール

◆絵本とあそぶつどい

と き:2月4日(日) 午前10:30～
ところ:図書館こどものひろば

◆おはなしの森

と き:2月10日(土) 午前10:30～
ところ:図書館こどものひろば

◆野菜づくりのコツと裏ワザ～講演と上映会～

と き:2月25日(日) 午後1:30～
ところ:文化館小ホール

【2月の休館日】

5日・13日・19日・26日・28日

いい本
発見

新着本情報

『樗を我が手に』 蓮見恭子・著 新米指導者朱里は、経験や才能、個性も様々な選手達と共に、女子大学駅伝に出場する。樗をつなぎ、大きく羽ばたく駅伝部員と朱里の姿を、スポーツ小説の名手が爽快到に描きます。

『マルカン食堂の奇跡』北山弘路・著 岩手県花巻市のマルカンデパートの6階にあるマルカン食堂閉店のニュースを聞いた高校生が、署名活動に取り組み、地域ぐるみでデパート復活を果たした1年間を追ったノンフィクション。

お知らせ

◇野菜づくりのコツと裏ワザ
～講演とDVD上映会～

農業関連書籍出版社・農山漁村文化協会(農文協)の齋藤さんによる、野菜作りに役立つ講演と、関連DVDの上映会を開きます。農業を生業とする方も、家庭菜園をお楽しみの方も、お気軽にご参加ください。

■日時:2月25日(日)午後1時30分
■場所:文化館小ホール

12月の戸籍

 こんにちは赤ちゃん

 横 悠真ちゃん(上ノ原)
勇樹・理沙さん

 横田 光里ちゃん(新田)
博・里実さん

 ご結婚おめでとう

 鷺野 勝蔵さん(高尾)
小俣 晶子さん(群馬県)

 ご冥福をお祈りします

しばた ひでひこ 柴田 秀彦さん 94歳(上ノ原)

はやし さちよさん 102歳(本郷第六)

みやざわ よしと 宮澤 由人さん 60歳(新屋敷)

くらさわ さちこ 倉澤 幸子さん 87歳(南割)

いしだ かよこ 石田賀夜子さん 82歳(中町)

にしじま ゆたか 西島 豊さん 58歳(上ノ原)

ししば きみこ 紫芝貴美子さん 94歳(新田)

くまがい さつき 熊谷 五月さん 50歳(針ヶ平)

たけざわ かずしげ 竹沢 一成さん 89歳(柏木)

みやした ただしげ 宮下 忠重さん 87歳(北村)



下平洋一町長コラム

田舎の底力!!



あけましておめでとう
ございます



あけましておめでとうござい
ます。本年は国道153号・伊南バイパスの開通、駒ヶ岳スマートインターチェンジの開通等インフラ環境が大きく変わり、人の流れに大きな変化が訪れる年となります。このチャンスを活かすことが重要になります。

関係機関と連携しながら、新しい飯島町を創造していく活動を行っていきます。地域にある「もの」「人」資源を結び付け、魅力ある飯島町の発信に力を入れていきたいと思っています。

個人的な一年の目標を
お願いします



今年に入り、自分のスマートフォンにヘルスチェックのアプリを入れました。歩数、睡眠時間、走った時間、車に乗った時間、消費カロリー等が自動で記録されていきます。毎

日、時間ごとに記録が残っています。健康が数字として「見える化」されると意識するようになるんですね。今年は健康に留意し、これまで以上に体調管理を行っていききたいですね。

今後Aーが高齢者の健康状態をチェックするといった時代の走りになるのでも思っています。無料のアプリなので皆さんにもお勧めですよ。ただ、お酒を飲んだ量、飲んだ時間は自動で記録されませんのでご注意ください。

文芸の窓

短歌

きりぎりすこほろぎかんたんくつわむし
鳴かぬぞ今年何故だなんぞだ 市村通泰

娘の書きし「勇往邁進」の横額を
茶の間に掲げセピア色となる 桃沢美寿々

木枯らしの走りゆきたる舗装路に
落ち葉かけっこ園児の如し 織田信行

遠き日々想い出させる囲炉裏端
今じゃ作れぬワラジヤムシロ 鳳来山人

俳句

柿少し加えてサラダ皿白き
上山隆三

照らされて終の輝き山紅葉
米山まつゑ

赤い葉を白く縁取り霜光る
三石なるみ

強面の店主優しき走り蕎麦
湯澤範子

引き出しに大きなボタンや冬立てり
片桐千代



いい情報 2月

お知らせ



平成29年度一般会計 補正予算（第6号）

およそ5,250万円を増額する補正予算が承認され、一般会計予算総額は、およそ50億8,040万円となりました。

■主な内容と補正額

【歳入】

・町税 700万円

・ふるさといいじま応援寄付金 2,600万円

・臨時財政対策債 1,190万円

・ふるさと納税特産品 クレジット決済等手数料 1,634万円

【歳出】

・ふるさと納税特産品 クレジット決済等手数料 1,634万円

・ふるさといいじま応援基金積立 2,600万円
・障がい福祉サービス給付費ほか 881万円
・後期高齢者医療特別会計繰出金 △964万円
・利子償還費 △1,000万円
・予備費 527万円

■お問合せ

企画政策課財政係 内線 223

平成29年度一般会計 補正予算（第7号）

国の人事院勧告に伴い、歳出内容を補正する予算が承認されました。

■主な内容と補正額

【歳出】

・一般職・特別職給与等改正 508万円

・予備費 △508万円

■お問合せ

企画政策課財政係 内線 223

空き家を提供した方へ

平成29年中に空き家の売買・賃貸が成立した物件の所有者に対し、物件（母屋及び付属屋並びに、それらがある

土地）に係る平成29年度固定資産税相当分を補助します。

【補助の要件】

- ① 空き家を売却または1年以上の貸付をしていること
- ② 固定資産税を納付していること
- ③ アパートなど賃貸目的の物件でないこと
- ④ 住所を飯島町へ移す、U・I・Jターナー者への売買か賃貸に限る

■お問合せ

企画政策課定住促進室 内線 224

行政番組の放送時間変更

デジタル11チャンネルで放送している「広報いいじま未来飛行」について、より多くの皆様にご視聴いただけるよう、放送時間を次のように変更します。

■時間変更

午後7時～午後7時30分
午後9時～午後9時30分

■変更日時

2月5日（月）午後7時30分～

■お問合せ

総務課文書情報係 内線 216

軽自動車税は4月1日現在の持ち主にかかります

軽自動車税は、毎年4月1日現在で軽自動車や原動機付自転車、トラクターなどの農耕用車などを所有している方にかかる税金です。車両の異動があった場合、所定の手続きを行っていただかないと、元の所有者、車両のまま登録されてしまいます。正しく課税させていただきます。変更があった場合は速やかに手続きをお願いします。

また、トラクターや乗用田植機などの農耕用車をお持ちの方は、公道を走行しなくてもナンバーを付ける必要がありますので、登録をするようお願いします。

なお、手続きは車種によって異なりますので、詳しくはお問い合わせください。

■お問合せ

住民税務課税務係 内線 153



自動車の登録・検査手続きはお早めに

毎年3月下旬は自動車の検査・登録申請が多く、窓口が大変混み合います。車検の手続きは、1ヶ月前から受検できますので、なるべく2月中に手続きをしてください。また、廃車・名義変更などの手続きは、3月中旬までの申請をお願いします。

■お問合せ

松本自動車検査登録事務所
05055402043

飯島町商工業後継者支援補助金の申請はお早めに

飯島町では、町内における商工業の担い手の確保と企業等の育成・振興を目的として、町内に5年以上操業している中小企業信用保険法第2条第1項第1号及び同法の2に規定する法人、個人の経営を継承した後継者に対し補助金を交付しています。詳細はお問合せください。

■お問合せ

産業振興課商工観光係 内線 106

男女共同参画 マンガ

醜態



© 段 丹映子 無断転載禁止
(「ちいさなジェンダー」ほおずき書籍刊)

募集



行政モニター募集

行政番組等に対しご意見を頂ける方を募集します。

■任期(2年間)

平成30年3月1日～

平成32年2月28日

■募集資格

飯島町内に住所を有する者

・行政番組を見ることが出来る者

・現職の公務員・議員ではない者

■募集人員 10人

■応募方法

応募用紙に所定の事項を記入の上、提出ください。

*用紙は町ホームページよりダウンロードください

■応募用紙記載事項

①住所・氏名・生年月日・

電話番号②応募理由等

■募集期間

平成30年2月1日(木)

～2月15日(木)

*詳細についてはお問合せ

ください。

■お問合せ先

総務課文書情報係 内線 216

(FAX 864395)

飯島成人大学センター

管理人募集

飯島区では、飯島成人大学

センター(飯島公民館)の管理

などをしていただける方

を1名募集しています。詳しくはお問合せ下さい。

■応募資格

飯島区に住む方(年齢不問)

■必要な経験等

自動車(普通免許)を持ち、

■期間

平成30年4月1日～

平成31年3月31日

■応募方法

2月28日までに履歴書を

成人大学センターに提出

してください。

■お問合せ

飯島成人大学センター

☎8644863

『飯島球友』メンバー募集

飯島球友は創部30年を迎

えた50歳以上を中心とする

OB野球チームです。飯島球

友では平成30年度のメン

バーを募集しています。

■対象者

野球が好きな方

◇50歳OB野球

昭和44年4月1日以前に

生まれた方

◇60歳OB野球

昭和34年4月1日以前に

生まれた方

■募集締切

平成30年2月末日まで

■年間費 10,000円

■お問合せ

事務局(本多昇)

☎090-27527641

公共職業訓練のご案内

訓練受講生4月生(6ヶ月

コース)を募集します。

■募集コース

・CAD/NC技術科

・金属加工科

・電気設備技術科

■募集期間

平成30年2月22日(木)まで

■選考日

平成30年3月2日(金)

■対象者

求職者(ハローワークに求

職申し込みされている方)

■受講料

無料(教科書・作業服等は除く)

■申込み窓口

ハローワーク伊那まで

■お問合せ

松本訓練センター

☎0263-583392

上伊那圏福祉フォーラム

障がいをお持ちの方や家

族が地域で安心して暮らし

ていくためのフォーラムで

す。参加費無料です。

■日時

平成30年2月17日(土)

午後1時30分～

■場所 宮田村民ホール

■講演

「バンクーバーへの道」

講師 馬島 誠氏

■お問合せ

上伊那圏障がい者総合支援センター

☎0265-745627

催し
イベント



いいじまむら夢楽塾 2018

元気な農業を切り拓くための集い「いいじまむら夢楽塾」を開催します。町の産業振興・地域づくりを考える良い機会です。申込みは不要です。農家の方に限らず商工業の方や多くの住民のみなさんの参加をお待ちしています。

■日時

2月3日(土)
午後1時～

■場所

飯島町文化館

■内容

- ・農業功績者表彰
- ・むらづくり講演会
- ・夜なべ談義(懇親会)など

※入場無料(夜なべ談義のみ参加費 1,000円)

■お問合せ

産業振興課農政係 内線162

相
談



確定申告期の無料税務相談

次の対象の方のうち、少額な税務相談及び申告書の作成を無料で行います。事前に電話連絡が必要です。事前連絡は午前9時30分～正午、午後1時～午後4時の間にご連絡ください。

■日時

2月7日(水)

■対象

- ・年金を受けている方
- ・給与所得者で医療費控除を受けようとする方
- ・年の中途で退職又は就職された方など

■お問合せ・事前連絡先

税理士会伊那支部

☎0265-74-8170

相続登記はお済ですか月間

長野県司法書士会では、2月1日～2月28日の1ヶ月間を「相続月間はお済ですか月間」と定め、県内の各司法書士事務所において相続登

記の無料相談を受け付けます。お近くの司法書士事務所へ事前にご連絡のうえ、お出かけください。

■日時

平成30年2月1日(木)～
平成30年2月28日(水)
毎日午前9時～午後4時まで
(土・日・祝日を除く)

■場所

県内各司法書士事務所
お近くの事務所は、司法書士会ホームページをご覧ください。

■相談料 無料

■相談例

登記名義人が先々代のままになっている、実家が相続登記をせずに空き家となっている、妻(夫)に全財産を相続させたい等

■お問合せ

長野県司法書士会
☎026-232-7492

ひとりでも悩まず私たちに相談してください

「りんどうハートながの」は県が性暴力被害にあわれ

た方を支援するために設置する公的な相談窓口です。

■内容

- ・相談は無料です
- ・秘密は厳守します
- ・家族、友人など本人以外からの相談もお受けします

■相談専用電話(24時間)

☎026-235-7123

■メール

info@heart@pref.nagano.jp
※メールのお返事には時間がかかることがあります

【町の相談】

◆結婚相談

2月13日(火)

午後6時～9時

コスモス園

☎090-6931-0149

相談員 森本元司

◆子育て相談 月～金曜日

午前8時30分～午後5時15分

いいっ子センター

☎86-8131

※電話相談も受けられます

◆教育相談

月～金曜日(中学登校日)

午前8時30分～午後3時

☎飯島体育館 ☎86-2135

相談員 久保田延幸

※電話相談も受けられます

◆子どもに関する家庭相談

火・木・金曜日

午前8時30分～午後5時

☎こども室 ☎86-6711

相談員 村上初美

◆健康相談・育児相談

2月13日(火)、27日(火)

午前9時～午前11時30分

☎保健センター ☎86-2704

「電源立地地域対策交付金」は若者世代が定住しやすい環境づくりに役立てられました

電源立地地域対策交付金は、国から発電用施設のある市町村へ交付される交付金で、ここ飯島町にも交付されています。平成29年度、町ではこの交付金を町内保育園の運営に活用しました。保育園運営の充実を通じた健全な子育て支援を進めたことにより、若者世代の定住促進や、少子高齢化・人口減少に対応したまちづくりにつながりました。

お問合せ 企画政策課まちづくり推進室 内線222

おいでなんしょ♪ まちの駅



まちの駅いっちゃんの話をお届けします

2号店『広小路創庫』にて
クリスマスコンサート開催

まちの駅2号店「広小路創庫」(旧まるた)にて、12月17日(日)午後4時から光のフアンタジー2017の一環として、広小路創庫オープン記念クリスマスコンサートを行いました。

シシヤモ、Men's Jazz、佐藤バンド、STUDIO JUNの4組のグループによるクリスマスソングを交えた楽しいライブ演奏や、スタッフのサンタの衣装でおもてなし、じゃんけん大会で盛り上がりました！

さらびやかなイルミネーションとともに一足早く、飯島町のクリスマスを楽しんでいただけたのではないでしょう。まちの駅いっちゃん、2号店広小路創庫ともにお気軽にご利用ください。利用等のお問合せは、まちの駅いっちゃんまでお気軽にどうぞ。

クリスマスにまつわるお話し

12月17日(日)午前10時から「広小路創庫」にて、元飯島町図書館長米山明廣さん(親町)を講師にお迎えして、大人向けのクリスマスのお話を行いました。大人向け絵本の紹介、クリスマスという言葉や過ごし方、ドイツのクリスマスマーケットの映像なども交えながらの楽しいお話しになりました。



1～2月の予定

☆ほんやり(どんど焼き)写真展

◆1月20(土)～2月2日(金)

☆飯島駅 100周年記念

バレンタインコンサート

◆2月11日(日)午後4時～

☆出演者募集中！出演無料

■お問合せ

まちの駅いっちゃん

開所時間 8:30～19:00

(土日祝は 17:00 まで)

☎ 95-3209

Mail: matinoeki@cek.ne.jp

◆心の相談(予約制)

2月5日(月)、21日(水)

午後1時～、午後3時～

相談員 心理カウンセラー

岡保健医療係 内線199

◆高齢者・介護相談日

2月5日(月)、15日(木)、

26日(月)

午前9時～午後4時

岡地域包括支援センター 内線196、197

【町社協の相談】

◆心配ごと相談

2月の心配ごと相談はお休みさせていただきます。

石楠花苑 ☎86-5511

【その他の相談】

◆行政相談

2月17日(土)

午前10時～正午

飯島成人大学センター

☎86-4863

相談委員 米田章一郎

◆行政書士による無料相談予約制

2月14日(水)

午後1時～4時

長野県行政書士会伊那支部

☎0265-73-2208

◆交通事故巡回相談(予約制)

2月1日(木)・15日(木)

午前10時～午後3時

伊那合同庁舎内交通事故相談室

☎0265-76-6803

◆こころの健康相談

平日午前9時30分～午後4時

長野県精神保健福祉センター

☎0570-06-4556

◆児童虐待・DV24時間

ホットライン(通報窓口)

☎026-219-2413

◆24時間いじめ相談電話

(児童生徒からのいじめ相談)

☎0570-07-8310

◆労働者と事業主とのトラブル

無料相談 平日(開庁時間内)

南信労政事務所

☎0265-76-6833

◆投資勧誘・多重債務無料相談

平日(開庁時間内)

関東財務局長野財務事務所

☎026-234-2970

寄付



次の方から、寄付がありました。

♣駒ヶ根ライオンズクラブ様
社会福祉のため、金2万円

伊南地区3ホールに
通夜安置室完備

(株)グレースはJA上伊那のグループ会社です。伊那、駒ヶ根商工会議所会員です。 組合員・地域のみならずへ

専門スタッフが真心を込めてお手伝い致します

JA葬祭ゼネラルプロデューサー 9名/JA葬祭シニアプロデューサー 8名

1級葬祭ディレクター 19名/2級葬祭ディレクター 16名

(厚生労働省認定 葬祭ディレクター技能審査制度)

搬送依頼・葬儀打合せ

24時間 365日受付

もしもの時はお電話を!!



ふれあい・語り・地域と共に
株式会社グレース

フリー
ダイヤル

☎0120-81-1509 TEL0265-81-1109

本社/伊那市東春近車屋207 TEL0265-76-2080 ホームページ <http://grace-ja.com>

虹のホール駒ヶ根南側

虹のホール駒ヶ根

虹のホール 花みずき

虹のホール伊南

広告

2月わんぱくカレンダー

お問合せ 飯島町教育委員会
☎ 0265-86-6711
✉ gakkou@town.iijima.lg.jp

日【にちようび】SUN	月【げつようび】MON	火【かようび】TUE	水【すいようび】WED	木【もくようび】THU	金【きんようび】FRI	土【どようび】SAT
			いっ子センター 【つどいのひろば】 A9:00～P4:00 【おはなしの広場】 月～金曜日 A11:15～11:30 【子育て相談】A8:30～P5:15 ☎ 0265-86-8131	1 入園説明会(3園)	2  豆まき(い子、3園)	3 おはなしの森 (図書館)
4 絵本とあそぶつどい (図書館)	5 休館日(図書館)	6  おでかけひろば(い子) ランドセル贈呈式 (小学校)	7 就労相談(い子) 参観日 5年(飯小) 前期選抜(飯中)	8 おしゃべり会(い子) 3年テスト(飯中) 誕生日会(3園)	9 参観日(飯中)	10
11 祝日開館 (図書館) 建国記念の日 いっちゃん読書デー (図書館)	12 振替休日	13 休館日(図書館) 	14 親子リトミック(い子) 前期選抜合格者発表 (飯中)	15 あそびの玉手箱(い子) 参観日 1年、すぎの子(飯小) 前期選抜合格者発表(飯中)	16 子育て未来飛行(い子) 参観日 2年(飯小) 1.2年期末テスト(飯中)	17
18	19 休館日(図書館) 夏日課開始(七小)	20 おひなさま作り(い子) 参観日 3年(飯小)	21 後期志願受付(飯中)	22 ベビーヨガ 体験教室(い子) 来入児一日入園(3園) いっじまっ子応援団 運営委員会(飯小) 参観日、PTA総会(七小)	23 おひなさま作り(い子) 避難訓練(3園) 参観日 4年(飯小)	24
25 講演とDVD上映会 (図書館)	26 休館日(図書館) おでかけ広場(い子) 身体測定(3園)	27 お誕生日会(い子) 来入児交流(飯小)	28 休館日(図書館) 避難訓練(い子)	家庭相談 火・木・金曜日 A8:30～P5:00 こども室 ☎ 0265-86-6711	教育相談 月～金曜日(中学登校日) A8:30～P3:00 飯島体育館 ☎ 0265-86-2135	移動図書館車 毎週水曜日:七保・七小 毎週木曜日:飯保 毎週金曜日:東保・飯小

飯島保育園(飯保)、七久保保育園(七保)、東部保育園(東保)、全保育園(3園)、
いっ子センター(い子)、飯島小学校(飯小)、七久保小学校(七小)、飯島小学校・七久保小学校(小学校)
飯島中学校(飯中)、飯小・七小・飯中(三校)、町図書館(図書館)、生涯学習センター(生涯セ)

おつかれさま 肩におかれた 小さな手
【内閣府 家庭・地域のきずな標語】



環境衛生自治会だより

■ 2月のごみ・資源収集

種別	地区	飯 島		田 切		本 郷	七久保
		東	西	東	西		
古紙・布類		5 日 (月)	12 日 (月)	19 日 (月)			26 日 (月)
ビン・スチール缶 アルミ類・灰		1 日 (木)				15 日 (木)	
ペットボトル		10 日 (土)				24 日 (土)	
可燃ごみ (祝日も○)		月・木	火・金	月・木	火・金		
不燃ごみ (祝日は×)		水		木			
粗大ごみ (有料) 小型家電 (無料)		2 月の実施はありません					

■ 不法投棄防止対策について

道路への生活ごみの投げ捨て、用水路への投げ捨て
(最近特にレジ袋に詰め込んだまま)が非常に目立ちます。
不法投棄をなくし、一人ひとりの心がけにより、ごみのない
住みよい町を目指していきましょう。

◎参考:不法投棄の罰則

【個人】5年以下の懲役若しくは1,000万円以下の罰金
又はその併科

【法人】(排出事業者・処理業者)3億円以下の罰金

お問合せ 住民税務課生活環境係(内線 157)



いっ子センター

■ 2月のイベント

▶豆まき

日 時: 2月2日(金) 午前10:30～
場 所: いっ子センター

▶親子リトミック(講師:木下妙子先生)

日 時: 2月14日(水) 午前10:30～
場 所: いっ子センター

▶あそびの玉手箱

日 時: 2月15日(木) 午前10:00～
場 所: いっ子センター

▶おひなさま作り①

日 時: 2月20日(火) 午前10:00～
場 所: 七久保林業センター

▶おひなさま作り②

日 時: 2月23日(金) 午前10:00～
場 所: いっ子センター



お問合せ いっ子センター ☎ 0265-86-8131



みんなの健康

■赤ちゃんメモ(場所:西庁舎保健センター) 問内線 189

- 3 か月児健康診査
日 時:2月6日(火)午後1時
対 象:平成29年10月生まれ
- 5 か月児育児相談
日 時:2月23日(金)午前9時20分
対 象:平成29年9月生まれ
- 6~8 か月児健康診査
日 時:2月2日(金)午前9時20分
対 象:平成29年6月~7月生まれ
- 9 か月児育児相談
日 時:2月6日(火)午後1時
対 象:平成29年4月生まれ
- 12 か月児育児相談
日 時:2月23日(金)午前9時10分
対 象:平成29年2月生まれ
- 1歳6 か月児育児相談
日 時:2月20日(火)午後1時
対 象:平成28年6月~8月生まれ
- 2歳6 か月児育児相談
日 時:2月16日(金)午前9時00分
対 象:平成27年7月~8月生まれ

■検診など 問健康福祉課保健医療係(内線 172)

- 総合健康診査(予約制)
日 時:2月8日、21日 午前8時30分~
場 所:伊那健康センター
- 子宮がん検診
日 時:月・水・金 午後3時~4時30分
場 所:駒ヶ根高原レディースクリニック



体育館開放日

日 時:2月10日(土) 午後7時30分~9時

場 所:飯島体育館・田切体育館
B & G 海洋センター体育館

※耐震工事のため本郷体育館では行いません

お問合せ 教育委員会生涯学習係(内線 632)

『目上の人のひきたてにより思いがけぬ幸福があります。心を引き立て奮発して一心に努めなさい。けれどあまり勢にまかせて心におごり生ずると災いあり』今年「吉」でした。皆さま、本年も広報いじま未来飛行をよろしく願います。そして、目上の方々、お引き立てをよろしくお願いします。(は)

編集後記



緊急当番医

市外局番 0265

2月4日(日)	須田医院(駒)	81-5050
2月11日(日)	下平けやき診療所(駒)	81-6303
2月12日(月)	高山内科クリニック(駒)	82-6690
	北原医院(宮)	85-2214
2月18日(日)	片桐診療所(中)	88-2512
2月25日(日)	座光寺内科医院(駒)	83-3222

(駒)駒ヶ根市、(宮)宮田村、(中)中川村

※都合により当番機関が変更になる場合があります

■日曜歯科緊急診療

2月4日・11日・12日・18日・25日

場所:上伊那口腔保健センター(伊那市保健センター内)

受付:午前8時30分~11時30分 ☎0265-78-8510

お問合せ 健康福祉課保健医療係(内線 172)



健康と介護予防の教室

■健康教室 問健康福祉課保健医療係(内線 199)

- 音楽療法(ストレスを解消したい方)
日 時:2月7日(水)午前9時30分~
場 所:コスモス園

■介護予防教室 問健康福祉課高齢者福祉係(内線 196)

- フォローアップ寺子屋いひじま
日 時:2月14日、28日 午前10時~午後2時
場 所:飯島町社会福祉協議会 会議室

- 健幸教室
日 時:2月6日、13日、27日 午前9時45分~
場 所:役場西庁舎 営農研修室



CATV 行政チャンネル デジタル 11

■2月の番組予定

【放送時間】

5日~ 確定申告について

午前6:30
7:30
8:30

12日~ 営農センターだより

10:30
午後0:30

19日~ 健康がいちばん

1:30
3:00

26日~ 消防団活動報告

5:00
7:30

※番組の切り替えは月曜の午後7時です。
※2月より一部放送時間が変更となりました→

9:30
11:00
12:00

お問合せ 総務課文書情報係(内線 216)

坂本頼光 活弁ライブ

喜劇・コメディ

時代劇映画を

『聴く』

2018年2月24日(土)

13:30~15:00(13:00開場)

飯島町文化館

小ホール

入場券:1,000円(高校生以上)

中学生以下無料

【前売・当日同料金】



【プレイガイド】

飯島町文化館

飯島町教育委員会

お問い合わせ

主催:いいじま文化サロン / いいじま文化サロン事務局(飯島町教育委員会事務局内)

TEL: 0265-86-3111 月~金(祝日除く) 8:30 ~ 17:15



人のうごき

【1月1日現在】
()内は前月比

人口

9,650人 (-14)

男

4,669人 (-7)

女

4,981人 (-7)

世帯数

3,594戸 (-4)



いいちゃんメール
の登録は右のQR
コードにアクセス!
そのまま空メール
を送信してね



この広報誌は
「地球にいいことちゃんとできる」
をモットーに、古紙使用の再生紙
と大豆インキを使っています。

